

常任委員会先進地視察報告

文教民生常任委員会

健康・保健事業を含めた高齢者対策



「みさかふれあい交流センター」を視察（笛吹市）

視察地 山梨県増穂町
山梨県笛吹市

期日 10月5日、6日

昨年10月、文教民生常

任委員会は山梨県増穂町（人口1万3,500人）を訪問し、健康、保健事業を含めた高齢者対策について研修しました。

同町は、昨年4月1日

現在高齢化率が24・4%と高く、それだけに高齢者の生きがいと健康づくり推進事業に力をいれている様子が伺えます。



健康保健事業の説明を受ける（増穂町）

一例をあげると転倒予防教室があります。お年寄りが寝たきりになる要因として、転倒事故に伴う骨折によるものが多いが、これら転倒、骨折防止が目的の筋力トレーニング教室を開催しています。内容は、ストレッチ運動と、3段階の高さ調節が可能なステップを利用した昇降運動であります。筋トレの効果ですが、体力測定の実績を見ますと、開眼片足では開催当初平均30秒ほどだったのが、1年後の最終13回目には男女とも倍増するなどおおきく改善していることがわかります。

簡易な器具で大きな効果を出しています。当町も大いに参考になるのではと考えます。
（委員長 青木久男）

建設産業常任委員会

農業振興について

視察地 千葉県白井市
千葉県光町

期日 10月17日、18日

建設産業常任委員会所



白井市特産の梨を使ったブランデー工場を視察

管事務調査の主な目的は、現在伊奈町が課題としております、

- ・農業生産基盤の整備
- ・生活環境基盤の整備
- ・後継者、生産組織の育



「ひかりねぎ」の栽培について説明を受ける

成。

・町民と農家のふれあい。
・農業の近代化。等が挙げられ、この課題に他市町村がどう取り組んでいるかでありませう。

千葉県白井市

千葉ニュータウンの開発や北総開発鉄道の開業により、現在は首都近郊都市に発展。白井市は全国有数の梨の産地であり、この梨を「地域を象徴する産品」とし、地場産業の育成と市の活性化を図っています。

千葉県光町

台地には畑、低地には水田が整然としていて、それが九十九里浜まで続いている地域。昭和四十七年以来、秋冬ねぎ、そして春ねぎが国の産地指定を受け、現在では「ひかりねぎ」として生産出荷をしております。白井市、光町とも特産の加工品開発を進め、梨ブランド、梨ゼリー、ねぎ喉飴等が商品化され販売されています。

(委員長 矢部松男)



積極的に防犯に取り組む三鷹市を視察

企画総務常任委員会

防犯（安心・安全なまちづくり）

視察地

埼玉県戸田市

東京都三鷹市

神奈川県横須賀市

期日 10月20日、21日

戸田市では近年急増する犯罪に、平成16年4月、

安全で安心して生活できる「犯罪のないまち戸田市」を築くため、たゆま

ぬ努力を傾ける事を決意し、条例を定め、安心まちづくり課を設置し防犯担当として3名を置き、犯罪のないまちづくりに活躍しています。

三鷹市では、誰もが安全で安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、安全安心のまちづくりを重点プロジェクトとして取り組んでいます。

その一環として昨年7月から安全安心パトロール車によるパトロールを実施しています。

横須賀市消防局では、建物に免震構造を採用し、最新のIT技術による情報システムを導入し通常時の火災、救急から地震等の大災害時まで、的確な情報収集や市民との情報の受発信を可能にしております。伊奈町におきましても、安全安心なまちづくりを推進している現在、非常に意義深い視察であったと思います。

(委員長 荒井敏男)

実施しています。



横須賀市防災センターを視察

